

薄型デザイン 酸素透過性ハードコンタクトレンズ

# アイミーサプリームII

[承認番号：22200BZX00916A01]

## プロダクトガイド



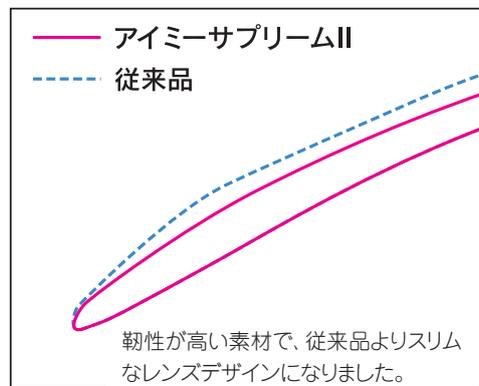
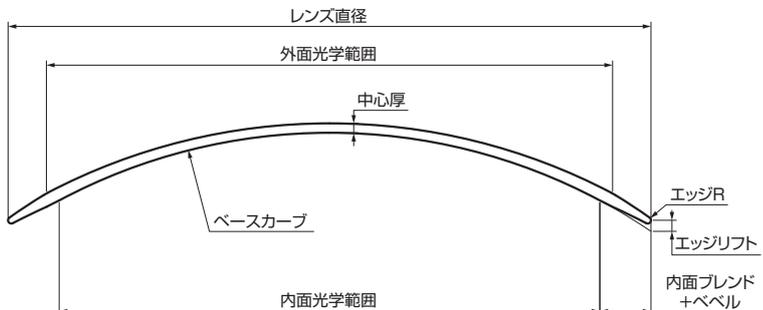
## 特長

### 1. かるやかな装用感

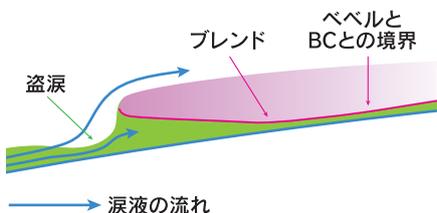
アイミーサプリームIIは中心厚0.13mmのスリムデザイン、靱性<sup>\*1</sup>の高いレンズ素材で、角膜上での安定性を追求しながらも、従来品と比較して重量約15%の軽量化、体積約21%減<sup>\*2</sup>を実現しました。

つけていることを感じさせないような“かるやか”な装用感<sup>\*3</sup>を得られます。

<sup>\*1</sup> 材質の粘り強さを表します。 <sup>\*2</sup> レンズデザインからの設計値 <sup>\*3</sup> 装用感には個人差があります。



靱性が高い素材で、従来品よりスリムなレンズデザインになりました。薄型レンズでも割れにくく、取り扱いやすい素材のレンズです。



レンズの先端を薄く丸く加工し、適度な高さをつけることで、レンズの外側と内側へ涙液を行き渡らせませす。<sup>\*4</sup>

内側のベベル幅をやや広めにとり、ベースカーブとの境界のブレンドを滑らかにしたことで、涙液の往来がさらにスムーズに<sup>\*4</sup>なりました。

<sup>\*4</sup> 涙液循環は角膜形状とレンズのフィッティング状態によって個人差があります。

### 2. UVカット機能

紫外線吸収剤を配合、大切な瞳を紫外線から守ります。

### 3. 最長1週間までの連続装用が可能

連続装用するには添付文書をご確認の上、医師の指導の下、行ってください。

アイミー株式会社

AM22-05-001

# フィッティング

## 1. 処方手順

アイミーサプリームIIの処方に際しては下記の手順を参考にしてください。



## 2. トライアルレンズの選択

アイミーサプリームIIのトライアルレンズ選択に際しては、以下の内容を参考にしてください。但しこの選択基準はあくまで最初のトライアルレンズを選択する目安となるものであり、最終的な規格はフィッティング検査により決定してください。

### ベースカーブの選択

レンズのベースカーブは、角膜曲率半径の強主経線値と弱主経線値の中間値により判断します。トライアルレンズの第一選択は『角膜曲率半径の中間値+0~0.04mm』に最も近いベースカーブを選択してください。但し角膜曲率半径の測定範囲は角膜中央部3mm~4mmに限られており、角膜周辺部の形状には個人差があるため、最終的にはフィッティング検査によって決定してください。

$$\text{ベースカーブ} = \frac{\text{強主経線曲率半径} + \text{弱主経線曲率半径}}{2} + 0 \sim 0.04\text{mm}$$

## 3. パワーの決定

トライアルレンズの上から、検眼レンズを用いて追加矯正を行ってください。追加矯正が±3.75 (D) 以上の場合は角膜頂点間距離補正\*を行ってください。

(\* 角膜頂点間距離補正表 12mm参照)

## 4. トライアルレンズセット

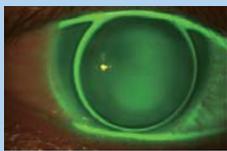
ベースカーブ(mm)	7.20~8.40 (0.05mm step)
直径(mm)	8.8
球面度数(D)	-3.00
枚数	25枚
レンズカラー	ローズ

## 5. フィッティング検査

スリットランプによりフルオレセインパターンを参考にフィッティング検査を行ってください。

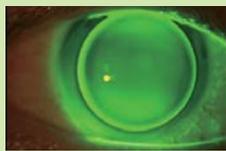
### ①フルオロセインパターン

#### スティーブ



レンズのベースカーブが角膜のカーブに対して小さい状態です。フルオレセイン液は中央部では濃く、中心にプールした形をとり周辺部では淡く発光します。

#### ノーマル



レンズのベースカーブが角膜のカーブに対して平行になっている状態です。フルオレセイン液は角膜全域でほぼ均等に発光します。

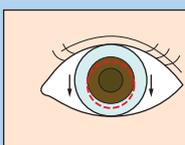
#### フラット



レンズのベースカーブが角膜のカーブに対して大きい状態です。フルオレセイン液は中央部では淡く、周辺部では濃く発光します。

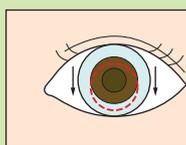
### ②動き

正面視において瞬目でレンズの動きがあり、上方視の瞬目でレンズのずれが大きすぎないことを確認してください。レンズの動きによって、レンズのオプティカルゾーンが瞳孔領からはずれる場合は、視力不安定の原因となりますので、ベースカーブが直径の変更をおこなってください。



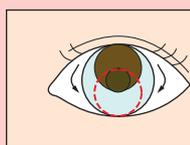
#### スティーブな場合

レンズは上下ストレート方向に動く傾向ですが、スムーズな動きでない場合が多いです。大きなベースカーブへの変更をご検討ください。



#### ノーマルの場合

レンズは上下緩徐に動く傾向です。下方に安定してしまう場合は、直径を大きくするか、ベースカーブを再検討ください。



#### フラットな場合

レンズが一度側方へずれるようにしてから、下方へ下がる場合が多いです。小さなベースカーブ、または大きい直径への変更をご検討ください。

## レンズケア

レンズケアはレンズの性能を維持し、安全で快適な装用を続けるために欠くことのできないものです。

◎ケア用品の取り扱いに際しては、使用するケア用品の使用説明書及び表示事項を必ず読むようにご指導ください。

◎レンズをこすり洗うときは、人さし指、中指、親指の三本で、レンズが反転しないように注意して行ってください。

## 定期検査

安全で快適な装用感を続けるために、特に異常を感じなくても、定期検査を受けるようにご指導ください。

## 処方の際に注意していただきたいこと

◎コンタクトレンズは高度管理医療機器です。

コンタクトレンズは眼に直接のせて使用する高度管理医療機器です。取り扱い方法やケア方法を誤ると重篤な眼障害につながる場合があります。患者には、正しい取り扱い方法と定期検査の必要性をご説明ください。

◎添付文書もあわせてお読みいただきますよう、お願いします。

## 角膜頂点間距離補正表(12mm)

S±30.00(D) (0.25(D)ステップ) (D)

眼鏡球面度数 (12mm)	コンタクトレンズ度数(D)	
	マイナス	プラス
Sph±(D)	Sph-(D)	Sph+(D)
±0.00~3.50	補正なし	補正なし
3.75	-3.50	+4.00
4.00	-3.75	+4.25
4.25	-4.00	+4.50
4.50	-4.25	+4.75
4.75	-4.50	+5.00
5.00	-4.75	+5.25
5.25	-5.00	+5.50
5.50	-5.25	+6.00
5.75	-5.25	+6.25
6.00	-5.50	+6.50
6.25	-5.75	+6.75
6.50	-6.00	+7.00
6.75	-6.25	+7.25
7.00	-6.50	+7.75
7.25	-6.75	+8.00
7.50	-6.75	+8.25
7.75	-7.00	+8.50
8.00	-7.25	+8.75
8.25	-7.50	+9.25
8.50	-7.75	+9.50
8.75	-8.00	+9.75
9.00	-8.00	+10.00
9.25	-8.25	+10.50
9.50	-8.50	+10.75
9.75	-8.75	+11.00
10.00	-9.00	+11.25
10.50	-9.25	+12.00
11.00	-9.75	+12.75
11.50	-10.00	+13.25
12.00	-10.50	+14.00
12.50	-10.75	+14.75
13.00	-11.25	+15.50
13.50	-11.50	+16.00
14.00	-12.00	+16.75
14.50	-12.25	+17.50
15.00	-12.75	+18.25
15.50	-13.00	+19.00
16.00	-13.50	+19.75
16.50	-13.75	+20.50
17.00	-14.00	+21.25
17.50	-14.50	+22.25
18.00	-14.75	+23.00
18.50	-15.25	+23.75
19.00	-15.50	+24.50
19.50	-15.75	+25.50
20.00	-16.00	+26.25
20.50	-16.50	+27.25
21.00	-16.75	+28.00
21.50	-17.00	+29.00
22.00	-17.50	+30.00
22.50	-17.75	+30.75
23.00	-18.00	+31.75
23.50	-18.25	+32.75
24.00	-18.50	+33.75
24.50	-19.00	+34.75
25.00	-19.25	+35.75
25.50	-19.50	+36.75
26.00	-19.75	+37.75
26.50	-20.00	+38.75
27.00	-20.50	+40.00
27.50	-20.75	+41.00
28.00	-21.00	+42.25
28.50	-21.25	+43.25
29.00	-21.50	+44.50
29.50	-21.75	+45.75
30.00	-22.00	+47.00

※角膜頂点間距離補正度数(D)  $D=D/(1-0.012 \times D)$

※製作範囲のステップを確認し処方決定してください。

例:S±10.00D以上は、0.50Dステップのときの参考例

①検査処方データ S-10.75D の0.50Dステップのとき、

切り捨ての S-10.50D にてオーダー。

②検査処方データ S+10.75D の0.50Dステップのとき、

切り上げの S+11.00D にてオーダー。

## レンズを取り出す際に注意いただきたいこと

アイミーサプリームIIは保存液に充填しない状態で出荷されます。

ケース内のまだ水分に触れていないレンズの表面は、汚れがつきやすく落ちにくい状態です。そのまま装用するとくもりや異物感の原因になることがあります。ケースからレンズを取り出す前にせっけんで手指をよく洗ってください。レンズを取り出した後はハードコンタクトレンズ用保存液等でレンズ両面をこすり洗いし、水道水でしゅうぶんすすいでから装用させてください。眼からはずした後のレンズは、ハードコンタクトレンズ専用のレンズケースに保存してください。レンズケースについても、少なくとも6か月～1年に1度は交換するようご指導ください。



ロットとパラメータが記載された、ラベル天面部分はきれいにはがせます。



## 快適に使用いただくため

レンズのケアにはうるおい成分配合の「ワンオーケア®」等のハードコンタクトレンズ専用の洗浄保存液を使用してください。レンズが汚れやすい方には、保存液によるこすり洗いをご指導ください。

「アイミースーパークリーナー」等の微粒子入りのこすり洗い洗浄液を併用することもおすすめします。レンズがくもりやすい方には、うるおい成分入りのコンタクトレンズ用装着薬の使用もご検討ください。

## レンズスペック

販売名	アイミーサプリームII
承認番号	22200BZX00916A01
構成モノマー	ケイ素含有メタクリルアミド系化合物、フッ素含有メタクリレート系化合物、メチルメタクリレート
酸素透過係数(Dk値)	$55.3 \times 10^{-11} (\text{cm}^2/\text{sec}) \cdot (\text{mLO}_2/\text{mL} \times \text{mmHg})$
中心厚	0.13mm(球面度数 -3.00Dにおいて)
紫外線吸収率	UV-A波: 51.3%*以上、UV-B波: 84.0%*以上 ※最低保証値
レンズカラー	ローズ
使用方法等	終日装用及び連続装用(最長装用可能日数7日間)

## レンズ製作範囲

	製作可能範囲	常備在庫範囲
ベースカーブ(mm)	7.00～8.80(0.05mm step)	7.60～8.20(0.05mm step)
直径(mm)	8.5、8.8、9.2	8.8
球面度数(D)	1) +5.00～-10.00(0.25D STEP) 2) -10.50～-23.00(0.50D STEP)	1) -2.00～-6.00(0.25D STEP) 2) -6.50～-10.00(0.50D STEP)

<製造販売業者>  
株式会社トーメーコンタクトレンズ

<販売業者>  
アイミー株式会社

ご不明な点はアイミーコールまで、お問い合わせください。  
お客様相談窓口  
0120-131-469  
受付時間/9:00～17:00(土日祝日を除く)

ホームページアドレス <https://aime.jp>

